

# ～働きやすく、生きやすく～ みんなでつくる男女共同参画社会

## 【浦幌町男女共同参画基本計画】

町では、女性も男性も1人ひとりが自らの意思で様々な社会活動に参画する機会を確保し、活気あるまちづくりを推進するため、平成30年3月に浦幌町男女共同参画基本計画を策定しました。

男女共同参画は、社会全体で取り組むべき問題であるとともに、男女共に自らの生活に深く係る問題です。男女共同参画は、社会制度や慣行の見直しを社会のあらゆる場で進める必要があります。浦幌町男女共同参画基本計画では、3つの基本目標を設定し、それぞれ「家庭内」「仕事」「地域活動」における男女共同参画の推進を掲げています。

### 家庭内の男女共同参画

男女共同参画の取組の内、最も身近なものが家庭内における男女共同参画で、重要な取組の1つです。

家事や育児、介護などは女性が担いがちですが、男性が家庭内の仕事を一部でも担うことで、女性が社会に出るための時間や労力が生まれる男女共同参画の根幹となる取組です。

「男女共同参画」は女性の取組と思われがちですが、家庭内における男女共同参画の主役は男性です。



### 仕事の男女共同参画

職場における男女共同参画といえ、女性リーダーの育成・活躍と思われがちです。女性リーダーの育成・活躍はもちろん重要な取組ですが、それだけが仕事の男女共同参画ではありません。

家庭内における男女共同参画を推進するためには、男性が家庭内の仕事をする時間を生み出す必要があります。そのために重要になるのが仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進です。



### 地域活動の男女共同参画

地域活動における男女共同参画は、男女共同参画の取組で最も遅れているものです。

行政区活動やサークル活動などの地域活動では、男性が役員を務め、主となって活動することが多くなっていますが、男性目線ばかりになってしまい、女性の立場に立った意見や活動が不足しがちです。

老若男女問わず、皆が住みやすい街にするためには、地域活動における女性の活躍が必要不可欠です。



- 認定こども園の整備
- 「家事を勉強したいお父さんたちが集まって勉強会をしたい」といった活動への支援
- 高齢者の在宅支援サービス など

- ワーク・ライフ・バランスなどに係る男女共同参画講演会の開催
- 浦幌町就労相談窓口
- 女性のチャレンジ支援のための講座の情報提供 など

- 地域における男女共同参画講座・講演会への支援
- 災害時ボランティア活動への支援
- 地域団体における主体的な男女共同参画推進活動への支援 など

町ではこんな支援をします

## 男女共同参画アンケート結果

町では、平成30年11月22日（木）に、本誌でコラムを連載中の札幌大谷大学の平岡祥孝教授を講師に招き、「それぞれのワーク・ライフ・バランス」と題した男女共同参画に係る講演会を開催しました。

講演会の出席者の皆さんにアンケート調査にご協力いただき、ワーク・ライフ・バランスに対する意識調査を実施しました。その中で、回答者の皆さんの時間に対する意識をまとめました。

### ◎調査の概要

【調査対象】平成30年度浦幌町男女共同参画講演会の出席者 【有効回収数】40人

### 【内訳】

性別：男性 30人、女性 10人

年齢：10～20代 7人、30代 8人、40代 8人、50代 16人、60歳以上 1人

仕事のための時間は「十分取れている」「まあ取れている」が全体の90%となりました。

それに対し、家庭のための時間の「十分取れている」「まあ取れている」が62.5%、休養のための時間が52.5%、学習・趣味のための時間が42.5%、地域活動に参加するための時間は40%となっており、さらに仕事のための時間が「全く取れていない」と答えた方が0人に対し、他の項目では2人以上が「全く取れていない」と答えています。

仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスの取組は、男女共同参画にも重要な要素であると同時に、充実した生活を送ることに繋がります。

男女共同参画は、社会活動などに参画することで生きがいを持ち、誰もが住みやすく、活気あるまちづくりを推進することを目指しています。

そのための重要な要素であるワーク・ライフ・バランスの推進は、1人で達成できるものではありません。家庭、職場、地域など、多くの場においてお互いへの理解と協力が不可欠です。

自分ができること、自分が助けて欲しいことを整理し、身近な人たちと共有することがワーク・ライフ・バランスの推進に繋がり、皆が働きやすく、生きやすい社会をつくる大きな一歩になります。

